

科名 血液内科  
 対象疾患名 再発又は難治性のCD20陽性のCLL  
 プロトコール名 アーゼラ(2～8回目)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	...	7
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ	↓			
2	点滴注	側管	プレドニゾン 生食	100mg 50mL	30分かけて	↓			
3	点滴注	側管	アーゼラ 生食	2000mg 1000mL	医師の指示通り	↓			

★1クール=7日

～MEMO～

- ・催吐レベル1(10%未満)
- ・腫瘍細胞がCD20陽性であることを確認すること。
- ・2回目の投与以降にも重度のInfusion reactionが起こることがあるので十分に注意すること
- ・投与30分に前投薬(抗ヒスタミン剤+解熱鎮痛)を内服し開始する。
- ・2クール目はプレドニゾン投与する。3クール目以降は医師判断で減量・中止。
- ・2回目以降は開始30分は25mL/hでその後30分毎に50mL/h→100mL/h→200mL/h→400mL/hで投与。
- ・投与開始時と開始15分、速度を切り替えた時とその15分後にバイタルチェック。
- ・8回までは週1回投与。8回目の投与4～5週間後から4週間ごとに計12回目まで投与する。
- ・調製時希釈後の総量が1000mLになるようにする。